尼崎を元気に!スポーツと健康の都市に

health up!

医療費を抑えて、尼崎市民の生活にかかる負担を軽減します



尼崎をもっと健康に!

| まちの体操コミュニティを増やす

「100歳体操」「フレイル予防体操」などありますが、 子育て世帯向けなど、コミュニティとしての利便性を考えて みんなが集まれる場所をもっと増やしていきます。

|地域健康リーダーの育成 🃸



住民から健康リーダーを選任します。地域内での情報発信や イベントの企画運営などで、健康活動を広げていきます。

| 企業の健康経営をサポートする



働く人の健康改善をサポートすれば、会社業績が上がると データが出ており、尼崎市における法人住民税収アップも 見込めます。そして、健康寿命の延長により長く働ける人 が増えれば、年金問題や生活保護受給率も緩和されます。



運動スポーツを支援

| 尼崎城マラソン実施!42.195kmで町興し

尼崎市での都市型フルマラソンの実施に向けて動きます。 市民の健康増進はもちろんですが、京都マラソンでは 「舞妓さんと写真撮影コーナー」「大文字焼きスポット」など があり、地域の特色を活かして観光をPRすることが魅力です。

姫路城マラソンは9000人規模で開催されました。倍率2倍 だったため尼崎市でも1万人規模のマラソン大会が可能です。

姫路市では経済波及効果が約11億4000万円あり、 尼崎を元気に盛り上げる最大級のイベントになります。 ボランティア活動での健康にも繋がります。

│地域のスポーツを積極的に支援

尼崎市内で実施されるスポーツに対して、自治体がサポート し、運動するきっかけや、取り組みやすい環境を整備する。

| こども食堂への支援を拡大



最低限の食事をこども達に。週1回程度の実施日数を 増やし、安心安全の居場所をもっと増やしていきたい。

| 高齢者向けシェアハウスや、 異世代ホームシェアを誘致する



「高齢者同士の共同生活」「若者と高齢者の共同生活」 は人間関係によるトラブルもありますが、「要支援認定 を受ける前の高齢者」を地域で支えるために有効です。

|特定検診の強化



内視鏡カメラによる検査補助は50歳以上2年に1回 のみ補助されます。ピロリ菌感染者など胃ガンリスクが 高いので、40歳以上1年に1回の補助が望ましい。



写真:塚口のハーティ21で実施した健康セミナーの様子

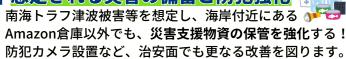


健康セミナーで生活改善。

尼崎市民の声を大切に、元気な町を目指します

少安全の地域防

| 想定される災害の備蓄と防犯強化|



|道路の舗装や、駐車場の確保



尼崎全域の問題点として、道路がガタガタで危ない現状。 路面整備と、南部エリアで足りていない駐車場を確保する。



「動けるうちに取り組むこと」



「仕事を通して健康になる」







健康増進党



